



朝会の中での話を簡潔にまとめて紹介します。

5月20日 「発見したもの」

5月も半分が過ぎました。

さて、明日、5月21日は、何の日でしょう？2年生以上の人は、去年のちょうど今頃、朝会で話をしたので、聞いたことがあるはず。（子どもたち、考え込む。）5月21日は、「小学校開校の日」といって、日本で初めて、小学校ができた日です。

では、みんなの新町小学校は、人間の年齢にすると何歳でしょう？（多くの子どもたちが正解を答える。）正解は、149歳です。1年生を迎える会の中で、6年生がしてくれたクイズの中にも登場しましたね。新町小学校ができた日、新町小学校の誕生日は、1876年 4月30日とされています。

できたときには、新町と言う名前ではなく、何と呼ばれていたか覚えていますか？（多くの子どもから「観善」という声が聞こえる。）

そうです。「観善」「観善小学校」と言う名前だったということも、去年紹介しました。今も、学校の中に、この「観善」という名前を書いたものがあります。（観善と書かれた石碑や額等3か所の写真を紹介。場所を確認する。）

実は、先週の朝、こんなものを見つけました。これです。（写真を提示）以前から、あるのは知っていたけど、そこに文字が刻まれているのは、今まで、気づいていませんでした。どこにあるか分かりますか？（口々に答える。写真を提示）

その岩の表面には、「卒業記念」と彫ってありました。気になったので、学校にある本で調べてみました。そうすると、卒業記念として、その当時の保護者の方々が、神山町まで岩や石を採りにいき、自分たちの力で、新町小まで運んできたと書いてありました。（驚きの声）いろいろな種類の岩があり、貴重なものだそうです。

その場所は、岩石園と名付けられ、今も残っています。

皆さんも、ぜひ、あれは何か？という目で、周りを見てください。普段、見慣れた物や風景の中にも、新たな発見や知らなかった歴史が眠っているかもしれません。

歴史のあるこの町や新町小学校には、みんなが知らないことがまだまだたくさんあると思います。まち探検や学校探検、総合的な学習の時間に、ぜひたくさんのもを発見してきてください。楽しみにしています。